

# 第9期 決算公告

2020年1月20日

東京都品川区西五反田二丁目20番4号  
 タイムズ24株式会社  
 代表取締役社長 西川 光一

## 貸借対照表 (2019年10月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>流 動 資 産</b>		<b>流 動 負 債</b>	
現金及び預金	11,919,743	支払手形	115,667
売掛金	10,754,571	買掛金	222,154
商品	1,062	リース債務	4,349,300
貯蔵品	29,359	未払金	8,514,019
前払費用	7,037,823	未払費用	2,212,369
未収入金	1,244,991	未払消費税	107,069
関係会社貸付金	5,900,000	未払法人税等	3,302,241
その他	215,413	前受金	1,758,679
貸倒引当金	△75,626	預り金	1,065,446
流動資産合計	37,027,339	賞与引当金	653,000
		役員賞与引当金	40,000
		設備関係支払手形	1,705,980
		流動負債合計	24,045,929
<b>固 定 資 産</b>		<b>固 定 負 債</b>	
<b>有形固定資産</b>		リース債務	9,086,713
建物	1,605,802	長期預り敷金保証金	1,697,334
構築物	3,263,644	資産除去債務	5,067,954
工具、器具及び備品	633,881	その他	599,416
リース資産	15,077,134	固定負債合計	16,451,419
建設仮勘定	275,338		
機械装置	3,021	<b>負 債 合 計</b>	<b>40,497,348</b>
有形固定資産合計	20,858,822		
<b>無形固定資産</b>		<b>純 資 産</b>	
借地権	29,220	<b>株 主 資 本</b>	
ソフトウェア	206,267	<b>資 本 金</b>	2,400,000
無形固定資産合計	235,488	<b>資本剰余金</b>	
<b>投資その他の資産</b>		その他資本剰余金	1,041,687
投資有価証券	207,499	資本剰余金合計	1,041,687
関係会社株式	10,000	<b>利益剰余金</b>	
その他の関係会社有価証券	1,531,698	利益準備金	600,000
長期前払費用	8,148,747	その他利益剰余金	
敷金及び保証金	1,125,555	圧縮積立金	2,219
繰延税金資産	1,991,442	繰越利益剰余金	26,610,933
前払年金費用	4,318	利益剰余金合計	27,213,152
その他	11,725	株主資本合計	30,654,840
貸倒引当金	△313	<b>評価・換算差額等</b>	
投資その他の資産合計	13,030,675	その他有価証券評価差額金	136
固定資産合計	34,124,985	評価・換算差額等合計	136
<b>資 産 合 計</b>	<b>71,152,324</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>30,654,976</b>
		<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>71,152,324</b>

# 損益計算書

〔 2018年11月 1日から  
2019年10月31日まで 〕

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		197,247,102
売上原価		151,435,643
売上総利益		45,811,458
販売費及び一般管理費		25,818,222
営業利益		19,993,236
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,097	
未利用チケット収入	196,165	
TFI配当金	235,299	
その他	42,488	477,051
営業外費用		
支払利息	34,342	
駐車場解約費	376,051	
その他	19,541	429,936
経常利益		20,040,351
特別損失		
固定資産除却損	2,050	
減損損失	26,403	
ブランド変更費用	855,989	884,444
税引前当期純利益		19,155,907
法人税、住民税及び事業税		5,889,601
法人税等調整額		△52,251
当期純利益		13,318,557

## 個別注記表

### (重要な会計方針)

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

##### その他有価証券

時価のあるもの……

決算日の市場価格等に基づく時価法（期末の評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

##### 関係会社株式及びその他の関

係会社有価証券……

移動平均法による原価法

#### (2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品……

個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

貯 蔵 品……

最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

##### 有形固定資産

リース資産以外……

定率法

の有形固定資産

但し、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び賃貸用車輛並びに2016年4月1日以降取得の建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

また、パークロック及びゲートについては、社内基準により算出した駐車場存続期間（5年及び6年）を採用しております。

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する定額法

リース資産

所有権移転外……

ファイナンス

・リース取引

に係るリース

資産

無形固定資産……

定額法

但し、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

長期前払費用……

定額法

#### (4) 引当金の計上基準

貸倒引当金……

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金……

従業員の賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金……

役員の賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金……

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。なお、年金資産見込額が退職給付債務見込額を超過しているため、その超過額を投資その他の資産（前払年金費用）に計上

しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生した翌期から費用処理することとしております。また、過去勤務費用は、発生時に一括して費用処理しております。

(5) 消費税等の会計処理…

税抜方式によっております。

(貸借対照表の注記)

(1) 担保に供している資産

営業保証金として次の資産を供託しております。

投資有価証券

10,217千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額

45,513,167千円

(3) 関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権

6,166,418千円

短期金銭債務

2,097,553千円

(損益計算書の注記)

(1) 関係会社との取引高の総額

営業取引高

営業収入

1,246,309千円

営業費用

14,700,082千円

営業取引以外の取引高

239,960千円

## (関連当事者との取引の注記)

## (1)親会社及び関連会社等

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	パーク24(株)	被所有 100.0%	当社の経営管理及び 不動産管理 役員の兼任	資金の借入	1,800,000	—	—
				資金の返済	1,800,000	—	—
				資金の貸付	6,600,000	関係会社 短期貸付金	5,900,000
				資金の回収	700,000	—	—
				資産の賃借 業務の委託	1,536,944 11,473,132	未払金	1,860,021
子会社	TFI(株)	100.0%	駐車場付帯管理 役員の兼任	管理の受託	530,514	未収入金	178,130
				分配金	235,299		

- (注) 1. 資産の賃借及び管理料は、市場価格を勘案して一般の取引と同様に決定しております。  
 2. 資金の借入は、市場金利を勘案して一般の取引と同様に決定しております。  
 3. 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

## (2)兄弟会社等

属性	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社の子会社	タイムズサービス(株)	0.0%	当社駐車場機械保守及び当社駐車場集金業務の委託等 役員の兼任	業務の委託	21,233,675	未払金	2,568,764
親会社の子会社	タイムズモビリティネットワーク(株)	0.0%	車両賃貸借及び 車両管理委託等	資産の賃借	14,241,654	未払金	1,456,881
				業務の委託	1,069,365	未払金	322,124
親会社の子会社	タイムズコミュニケーション(株)	0.0%	コールセンター業務の委託等	業務の委託	2,310,570	未払金	223,754

- (注) 1. 業務の委託料は、市場価格を勘案して一般の取引と同様に決定しております。  
 2. 資産の賃借は、市場価格を勘案して一般の取引と同様に決定しております。  
 3. 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

(税効果会計の注記)

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
未払事業税及び未払事業所税	312,123千円
賞与引当金	199,948千円
一括償却資産	17,869千円
減価償却限度超過額	403,420千円
資産除去債務	1,551,807千円
その他	353,415千円
<hr/>	
小計	2,838,584千円
繰延税金負債	
前払年金費用	△3,250千円
資産除去債務資産	△842,854千円
その他	△1,038千円
<hr/>	
小計	△847,142千円
繰延税金資産の純額	1,991,442千円

(1株当たり情報の注記)

(1) 1株当たり純資産額	153,274,882円40銭
(2) 1株当たり当期純利益	66,592,786円41銭

(重要な後発事象の注記)

(重要な会社分割)

当社は2019年9月26日開催の臨時株主総会において決議された吸収分割契約に基づき、2019年11月1日付で以下の吸収分割（以下、本吸収分割）を行いました。

(1) 本吸収分割の目的

当社が展開するカーシェアリングサービスをタイムズモビリティ株式会社に承継し、お客様にとってより便利で使いやすいサービスを迅速かつ高品質に提供するために、経営資源の最適な配分・配置を図ることで機動的な意思決定と業務執行を可能とするグループ体制に移行することを目的としております。

レンタカーサービスの事業主体とカーシェアサービスの事業主体を統合し、新会社「タイムズモビリティ株式会社」にてモビリティ事業を運営することにより、既存サービスに加えて、新たに本格展開を始める「タイムズカー」サービスの育成を目指します。

(2) 本吸収分割する事業の内容、分割する資産及び負債の帳簿価格

事業の内容 カーシェアリングサービス  
分割資産 305,189千円  
分割負債 41,580千円

(3) 本吸収分割の形態

当社を分割会社とし、タイムズモビリティネットワークス株式会社を承継会社とする吸収分割

- (4) 本吸収分割に係る承継会社の名称、当該会社の資産、負債及び純資産の額（2019年10月31日現在）

承継会社の名称 タイムズモビリティ株式会社（2019年11月1日付でタイムズモビリティネットワークス株式会社から商号変更）

資産の額 77,667,031 千円

負債の額 68,296,413 千円

純資産の額 9,370,618 千円

なお、2019年11月1日から事業を開始しています

- (5) 本吸収分割の時期

2019年11月1日

- (6) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成31年1月16日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日）に基づき、共通支配下の取引として処理しております。